

### 高千帆中校区ふれあいあいさつ運動（高千帆小学校）

高千帆中学校区の小・中学校では、6・11・2月の15日にふれあいあいさつ運動が行われます。高千帆小学校では、中学生と地域の方、教員が正門に立って子どもたちを迎えます。正門前の横断歩道では校長先生が交通指導をされ、登校グループのリーダーもグループ最後の子どもが渡りきるまで見守ります。このように温かく安心できる雰囲気の中で、元気よく「おはようございます」の声が交わされると気持ちのよい一日が始まることでしょう。なお、地域の方は、自宅周辺にも立って子どもたちを見守ってくださっています。



### サルビアとマリーゴールドの苗配付のお手伝い（厚陽中学校）

厚陽地区緑と花の推進協議会は、毎年サルビアとマリーゴールドの苗を市内の多くの団体に配付しています。今年も推進協議会の皆さんが丹精込めて育てられた苗を、厚陽中学校全生徒も一緒になって配布できるように手伝いました。地域の方からは「中学生が来ると活気が出るなあ」とうれしそうな声が聞かれ、参加した生徒は「けっこう楽しいです」と笑顔で答えました。厚陽地区の大きな特色である花いっぱい運動で配付された苗が、市内の各地できれいな花をつけ、市民を楽しませてくれることでしょう。



### たかちゅう土曜教室（高千帆中学校）

高千帆中学校地域教育協議会の取組の一つとして、生徒が毎月1回ふだん習わないことを地域の方から学び、より広い視野と知識を身に付けるとともに、地域と学校が連携して子どもたちを育てる環境を作ることが目的とした「たかちゅう土曜教室」があります。今回はソフトテニス部男子が太極拳を、バスケットボール部女子が生け花を体験しました。太極拳では、呼吸に合わせて体をねじったり関節を伸ばしたりして体が柔らかくなったことを実感しました。生け花では、「すてき」「90点」などと出来栄えに満足した様子でした。

